



「涙」が止まれば笑顔に『戻』り、『泣』くのをやめれば『立』ち

「涙」と「泣」の文字から
1歳10ヶ月で髄膜炎にかかり、その後遺症で聴力を失った斉藤里恵さんという女性が

「泣きたい時は我慢せずに泣いても良いよ 泣きたいなら泣いたって良いよ 泣きたいなら泣いたって良いよ 泣きたいなら泣いたって良いよ

「泣きたい時は我慢せずに泣いても良いよ 泣きたいなら泣いたって良いよ 泣きたいなら泣いたって良いよ 泣きたいなら泣いたって良いよ

落涙
約十年前に、神のおとずれで、「慰め主イエス・キリスト」という題で原稿を書かせていただきました。

「涙」と「泣」の文字から
1歳10ヶ月で髄膜炎にかかり、その後遺症で聴力を失った斉藤里恵さんという女性が

もう泣かなくてもよい
この実話を聞いて、新約聖書の「やもめの息子を生き返らせる」とう話を思い出します。

なみだのあと シクラメン
シクラメンというグループの「なみだのあと」という歌詞の一部を紹介したいと思います。

涙をことごとくぬぐい取ってくださる慰め主
私達は人生を歩む中で、泣きたくなるような時や、また悲しみの余り、ただ涙を流すことしかできない時があります。

慰め主イエス・キリスト

司祭 マルコ 平野 一郎

日本聖公会 神戸教区報

神のおとずれ

2011年 3月号

発行所 神戸教区事務所
TEL 078(351)5469
FAX 078(382)1095
http://www.nskk.org/kobe/

発行責任者 司祭 芳我 秀一

印刷所 文明堂印刷所

(浜田キリスト教会牧師)

神戸教区主催 阪神淡路大震災16周年追悼礼拝

満月の夕

あの大震災から16年、教区主催の「阪神淡路大震災16周年追悼礼拝」が、被災地・神戸が祈りに包まれる1月17日(月)に、神戸聖ヨハネ教会で捧げられました。

震災発生時(早朝5時46分)には、黙想による「追悼の祈り」と点鐘。

午前10時半から、追悼聖餐式が、震災当時の神戸聖ヨハネ教会牧師であった中村教区主教の司式のもと、神戸伝道区聖職団



たとえベットボトル1本でも、ご近所の方に、挨拶代わりに渡すことが出来ていたら、ただの水がただの水ではなかったかも知れない。そういう悔いが残っていません。しかしこの神戸聖ヨハネ教会はそうした状況にありながら持っている僅かなものを差し出して行く働きができたのではないのでしょうか。地域が必要として

が補式を務めて、49名の出席者と共に捧げられました。説教壇に立った小南司祭は、「震災の時、近くの小学校に避難した人々が溢れているのを見ながら、自教会の信徒の間安だけなく、こういう時にこそ、教会は支援を要している教会外の人々に向けても何らかの行動をとるべきなのではないかという思いは、一瞬心によぎりました。しかし、即座にそんなことはとても無理という思いがそれを打ち消しました。あの時

今持っているもので、例えそれが僅かなものであっても、応答していくことの大切さと、そしてまたそれが僅かなものであっても、主の御心に適う形で差し出される時には『5つのパンと2匹の魚の奇蹟』は今でも起こる、それが忘れてはならない震災の記憶の一つです」と語られました。

聖餐式の後、青年有志による歌と演奏(オカリナ・ギター・ピアノ)「満月の夕(ゆうべ)」が震災犠牲者の魂の平安のために捧げられました。タイトルは、作者が被災地を訪れた夜は震災の1ヶ月後、冬の夜空に満月が昇っていたことからつけられたそうです(ちなみに、震災当日も満月でした)。

(神戸聖ヨハネ教会牧師 司祭 藤井尚人)

ニュージールランド・クライストチャーチ大地震の犠牲者、被災者の為に祈りください。

2月22日(火)、クライストチャーチで発生した大地震により、大聖堂など、多くの建物が倒壊して犠牲者や行方不明者が生じています。

犠牲者の方々、救援を待つ人々、被災者のため、救援活動のために祈り下さい。

神戸教区宣教協議会開催に向けて

実行委員長 司祭 パウロ 上原 信 幸

これまでの経緯

七月の神戸教区宣教協議会に向けて、準備が始まりました。神戸教区では、長く各個教会が独自に宣教方策を立て、活動を行ってきました。しかし、地域によっては、困難な状況が継続するケースも多くなりました。倉敷聖クリストファー教会が新天地を開拓するにあたっては、単独で計画を立案するのではなく、教区内に広く人材を求め、倉敷伝道所宣教委員会が設立されました。

教区宣教協議会に向けて

宣教活性化のためには、各個教会の問題を聖職・信徒、全員で理解することが大切です。参加者が各教会の状態を、統計表などを元に、客観的に把握し、たうで集い、協議会を始めたと思います。

宣教委員会の発足

一昨年の教区会では、倉敷伝道所宣教検討委員会を発展的に解消させ、新しく教区宣教委員会が発足することになりました。

今後、教区内の各教会が、活動対象となる地域のニーズや、各個教会の長所と課題を把握し、たうで、必要に応じて、宣教委員会と、宣教・福祉・教育・社会問題の専門部会の助言を受

2011年度 第1回
教区事務所会議報告(抜粋)

日時 11年1月14日(金)
18時00分～20時00分
場所 教区会館会議室

I. 主教教示

2016年の教区宣教140年に向けて果実を得たい。具体的には教会自身が地域、社会に貢献し、各牧師は洗礼・堅信者を増やすように努力して頂きたい。また宣教部組織を分けて(社会、教育等)宣教活動に励んで頂きたい。

II. 報告事項

1. 教務局長挨拶・報告

今年7月には教区宣教協議会が開催されるが、教区事務所としても、ことに宣教活性化のために励んで頂きたい。

2. 宣教部報告

① 中高生大会

(担当:長田吉史司祭)
i. 第48回中高生大会
大会長:瀬山 匠(徳島インマヌエル教会)。日程は8月16日(火)～19日(金)。

場所:「徳島牟岐少年自然の家」(予定)
ii. 春の準備会
場所:大会予定会場または徳島市内の教会。

日程:3月下旬～4月上旬

② 青年交流会

(担当:林 和広司祭)

i. 姫路顕栄教会での青年交流会(参加者15名)

日時:12月28～29日
内容:2010年度活動の振り返りと2011年度の青年活動計画。

ii. 2011年管区青年委員会主催行事及び会議について。

3. 広報部報告

① 12月号増量配布について
例月配布部数2200部に加えて約2600部を関係学校、施設に配布した。

② ホームページ関係

各教会ページ更新のため、教区内牧師に写真送付と礼拝・集会変更の問い合わせを行う。

③ 「神のおとずれ」巻頭言依頼先など、年度前半の編集予定を作成。

4. 総務部報告

① 収穫感謝献金と基金果実運用規定との調整。

② 懸案の教区予算の整理。

③ 災害時の総務部の果たすべき役割の確認・調査。

④ 教区備品・資料等の整理。

⑤ 教区諸規則の発行。

5. 財務部報告

① 2010年度収穫感謝献金集

計表(最終回)。不足分を自給基金果実資金から補足。年末に岡山100万円、浜田140万円を送金した。

② 第78定期教区会承認された2009年度一般会計次期繰越金を下記のように処分した。

6. 厚生部報告

① 教役者およびその配偶者の定期健康診断の受診を推奨する。
② 退職教役者補助事業に、教区基金果実からの資金を年内に支給された。

III. 決議事項

1. 各部報告を承認する。

2. 中高生大会へのスタッフ派遣について、交通費等経費を5万円支給する。

3. 今年度のCTC担当について青年交流会チャプレンの林司祭が担当する。

4. 三教区(神戸、九州、沖縄)協働プログラムとして、2011年度「沖繩の旅」に広島復活教会信徒4名と小林司祭を派遣する。教区宣教活動費より10万円支給する。

5. 松尾司祭夫妻帰国交通費等を支給する。

6. 教役者子女学資補助事業奨学金支給計画を承認する。

7. 広島伝道区から申請の伝道区宣教活動費を承認。

各伝道区

第1回伝道区会報告

○ 瀬戸内伝道区

1月10日(月) 11時から岡山聖オーガスチン教会にて開催。信徒修養会を岡山が当番となった開催予定。詳細は後日決定。
第2回伝道区会は10月10日(月)。

○ 広島伝道区

1月10日(月) 11時から徳山聖マリア教会にて開催。
聖餐式及び食事をを行った。

○ 山陰伝道区

1月9日(日) 米子聖ニコラス教会にて合同礼拝と伝道区会を開催。信徒修養会は10月22～23日(土・日)に開催予定。伝道区会後、境復活教会信徒の佐賀有道兄(教区セクハラ防止委員)が講師となってセクハラ防止の研修会が行われた。

○ 西四国伝道区

1月30日(日)午後3時から高知聖パウロ教会にて開催。

○ 徳島伝道区

1月10日(月)午後3時から富岡キリスト教会にて開催。
5月22日に説教者交換。9月23日(金)にセクハラ防止研修会を行う予定。

○ 神戸伝道区

1月10日(月) 11時から明石聖マリア・マケダレン教会にて開催。
1. 6月19日に説教者交換。
2. ハラスメント防止・啓発の内容の信徒研修会を7月31日(日)に開催予定。
3. 伝道区内諸教会のイースター案内を作成・配布する。
4. 今伝道区会に、日本福音ルーテル神戸教会の松本義宣牧師に臨席頂き、ルーテル教会と聖公会の相互陪等についてお聞きした。



山陰伝道区会後に開催のセクハラ防止研修会

ブラジル洪水・山崩れの被災者援助献金をお願い

ブラジル東南部において2010年12月からの大雨による洪水・地滑りにより非常に大きい被害が生じています。日本聖公会では、取り合えず緊急災害援助資金から50万円を送金することを決定しました。皆様でこの趣旨に賛同される方は、その旨を明記し、左記にご送金下さい。よろしく願います。

送金先: ゆうちょ銀行振替貯金
口座番号: 0120-0-78536
加入者名: 日本聖公会

鳩だより

《敬称略》

祝洗礼

12月25日(土)

- リディア 立木 裕子
- マリヤ 立木 佐知子
- ヤコブ 立木 亮
- ヨセフ 立木 颯馬

徳島インマヌエル教会

1月9日(日)

- ヨセフ 大内 實
- ヨシュア 大内 泰紀

神戸聖ミカエル教会

ご逝去

1月17日(日)

- マリヤ 波多 恵子(78歳)

神戸聖ペテロ教会

教籍移動

1月6日(木)

- カタリナ 信岡 えい子
- ベネディクト 信岡 仁人
- スコラステイカ 信岡 裕子
- モニカ 信岡 尚子

神戸聖ペテロ教会より
徳山聖マリア教会へ

1月13日(木)

- ベテロ 湯浅 健一
- アンデレ 湯浅 康二

神戸聖ミカエル教会より
大阪教区川口基督教会へ

《次号予定》

4月イースター号
(カラー印刷版)

- 巻頭 中村 豊 主教
- 松尾常雄司祭
- 「離日にあたって」
- キリスト教入門Q&A

4月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2011年4月14日(木) 午前10:30
 場所 神戸聖ミカエル大聖堂
 司式 主教 中村 豊
 説教 司祭 瀬山 会治

* 4月の記念逝去教役者*

1日	執事	パウロ	中村	朗夫
2日	司祭	パウロ	鈴木	尚弘
2日	司祭	ヨハネ	小南	ち八郎
5日	伝道師		岡井	吉郎
7日	伝道師		億川	八郎
11日	宣教師	パウロ	瀬山	会治
11日	宣教師	メアリー	井上	トヨ
13日	司祭		荒砥	琢哉
13日	司祭		山内	豊耕
15日	司祭	ペテロ	小池	ドナルド
15日	司祭	ジョン・カメロン	マクドナルド	トマス
15日	司祭		鶴野	瑛六
16日	司祭		堀	ストロンギ
17日	司祭	ジョージ・エル	高山	ゆき子
19日	司祭		村田	幸子
19日	司祭		神崎	幸子
23日	司祭	マリアマグダレン	瀬山	岩雄
23日	司祭	ヨハネ	瀬山	岩雄
25日	司祭	ジョン・バシル	シン	ブソン
28日	司祭	ジョン・チャールズ	マン	
28日	司祭			



倉敷聖クリストファー教会

◎倉敷聖クリストファー教会
 三年前の年末、一人の男性が手にバックを持って礼拝堂玄関に立っていました。以前この建物であった銀行と勘違いして出金に来たのです。
 建物内外を改修し、「伝道所」という看板を掲げても、ここにキリスト教共同体がある事があるかな伝わっていないという現実がありました。
 それで、昨年末の環境整備の際、敷地内にある棕櫚の木の後に十字架塔を設置しました。四方から見える位置にあり、十字架塔を見てからは、建物に目をやる人がいます。天気の良い朝は太陽の光が十字架を照らしま

「クリストを負う者―聖クリストファー」が集う共同体として、この倉敷の地及び近隣地域への宣教の種が、更に豊かに結ばれるようにお祈りください。

『風の便り―目には見えない大切なもの』

中原康貴 著・聖公会出版刊・定価 八四〇円



本書は、当初、中原司祭が「亡き義母の七回忌を記念して、クリスチャンではないご夫妻の家族や親族に配る」という目的で、未信徒向けに作られたものです。
 それが、彼の恩師である高木慶子シスターの目に留まり、文字通り「背中を押され」て、二〇一〇年一〇月に、出版されました。
 内容は、高木シスターの推薦の言葉のあと、前編が、幼稚園の保護者に向けて書かれたものと、後編は、教会での結婚式・洗礼式・逝去者記念式などで語られた説教がつけられています。
 彼は、二〇〇四年四月から二〇〇九年三月まで、「高松」の牧師として、また「聖ヤコブ幼稚園」のチャプレンとして働かれました。
 わたしは、その前任者として、一年半ほど、務めたことがあります。
 この間、皆様もご存じのように、体調不良から「うつ病」を発症し、四ヶ月余り入院していますから、実際に関わった期間はごくわずかでした。
 わたしは現在も、完全に回復しているというわけではなく、心もボキッ！と折れなかったのでしょうか？ それは、本書の副題にもある、「目には見えない大切なもの」に目をそらすことなく、絶えず見つめ続けてきたからなのではないかと、本書を読み、改めて思い起こさせられました。
 日々の生活に「生きにくさ」を感じる方に、中原司祭は、「その向こう側にあるもの」を、明確に指し示しています。皆様も本書を通して、「神様の働きの確かさ」を実感してください。
 (司祭 河村 博之)